

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	
			地域医療・福祉・介護・教育	◎	観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生	○	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		きしかわ まさゆき				
氏名		岸川 政之				
所属	名称	百五銀行／皇學館大学／(一社)未来の大人応援プロジェクト				
	役職	公務部シニアアドバイザー／現代日本社会学部教授／代表理事				
連絡	住所	(公開)	〒 516-0074			
			三重県伊勢市本町8-11			(職場)
	連絡先	(公開)	E-mail kishikawa2015hbku[アットマーク]gmail.com			
		(非公開)	TEL -		FAX -	
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		1957年8月15日生まれ。大学卒業後、1982年多気町入庁。税務課、教育委員会、総務課、企画課、農林商工課などを経て、2011年4月「まちの宝創造特命監」に就任。 2015年3月末で多気町を退職し、現在は ①(株)百五銀行公務部 シニアアドバイザー (株)百五総合研究所 客員研究員(地域活性化担当) ②皇學館大学現代日本社会学部教授 公共政策論、地域再生論、社会臨床実習、社会情報実習ほか ③(一社)未来の大人応援プロジェクト 代表理事 の3つのステージにチャレンジしている。 ≪その他の役職≫(参考) 内閣府 地域活性化伝道師(2017.4.1～) 内閣官房「ふるさとづくり有識者会議」委員(2013.4.1～) 総務省地域人材ネット 登録(2010年度～) その他、行政関係、学校関係などの委員、アドバイザー等多数				
著作・論文等		高校生レストランの奇跡				
取組概要		三重県多気町にある相可高等学校食物調理科調理クラブが運営する高校生レストラン「まごの店」やその先輩が運営する惣菜とお弁当の店、(株)相可フードネット「せんばいの店」など、コミュニティビジネスの手法を取り入れた地域おこしに取り組む。これらの取り組みは、国土交通省ふるさと手づくり賞大賞、総務大臣優秀賞など多くの賞を受賞し、2011年5月からは「高校生レストラン」と題しテレビドラマ化もされ話題を呼んでいる。 また、高校生などの若者(未来の大人)たちと地域ビジネス創出事業(Social Business Project、略称:SBP)にも取り組んでいる。SBPは、地域の課題をビジネスの手法を用いて解決していこうというもの。具体的には、自分たちのまちの地域資源(ひと、モノ、自然、歴史、名所				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	旧跡、産業等)と交流し、見直し、活用して”まちづくり”や”ビジネス”を提案していく。そして、その取組みを地域で応援し支えていこうというもの。高校生レストラン「まごの店」等を先進事例に、2013年4月に三重県立南伊勢高等学校南勢校舎で最初のSBPを立ち上げ、その後このような地域に根ざした取組が全国に広がっている。そして、2016年から始まったSBP活動に取り組む高校生が集い研鑽する”全国高校生 SBP 交流フェア”は、内閣府をはじめ総務省、文部科学省など多くの後援を得て三重県伊勢市で開催されている。 現在は地方の活性化をテーマに、全国各地で「“まちづくり”、“商品開発”、“生き方・考え方のヒント”などをテーマにした講演やワークショップ」も多数開催するとともに、市町村、NPOなどのアドバイザーとしても活躍している。		
メッセージ	北海道から沖縄までの行政や高校、NPO、あるいは韓国の大学との協働事業など広範囲に活動を展開しています。現在は、特に高校生などの「未来の大人たち」と地域資源を活かし”まちづくりやビジネス”に取り組む「SBP」という活動に力を入れています。(SBPのホームページもご覧ください) 地域の中で必死に頑張ってみえ、本当に私を必要としてくださる方々との新しい出会いを楽しみにしています。		
関連ホームページ	https://mirai-otona.jp/	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。